

南相馬ブログ新聞

インターネット上のブログ(日記の一種:掲載許可済み)からの転載です。全て南相馬市関係の方(滞在の方・避難された方等)です。**内容は個人の意見であり公のものではありません**、同じ市民同士の生の意見としてお読み頂ければ幸いです。**不定期発行**です。

編集・発行 NPO ながおか生活情報交流ねっと soiga01@gmail.com、
協力:長岡大学、同学生有志、長岡技術科学大学ボランティアサークル、飯田ボランティア協会、山古志村のマリ 配布避難所:新潟県長岡市内、長野県飯田市内ほか

PDF 置場 <http://www45.atwiki.jp/soiga/pages/137.html>

今後の事...

えび父さんの日記 2011/04/12 21:45

<http://ebi.tou3.com/Entry/40/>

色々と忙しく記事を書く暇がありませんでした。

今後の事について、仕事の事や生活の拠点をどうするかなど色々と動いてました。

まず、今後の原発での作業は出来なくなるかもしれません。

理由は、生活の糧を得る為に職場を変えるかもしれないからです。(他にも記事に出来ない理由はありますが...)

原発を何とかしたい気持ちに変わりはありませんが、今の状況だとお世辞にも安定的な収入は望めません

いいオファーも来ており、そっちを取るべきか、原発を取るべきかかなり悩んでおります。

極端な言い方をすれば、家族を取るか自分の気持ちを取るかで葛藤しています。

もし、原発での作業を捨てる事になれば、これまで応援して下さいの皆さんの気持ちを裏切る事になってしまうかもしれません。

次に、南相馬市の現状ですが、大型スーパー等はまだ営業しているところは無いので食料品の手配には多少の不便はありますが、何とか生活の維持を出来るレベルになってきました。

ただ、学校の始まる時期にめどがまったく立たず(屋内退避が解除されない限り無理だと思います)

子供の就学は見通しが立たない状況が続いています。

放射能や放射線のレベルはまったくと言っていいほど

問題ないレベルですが国としては、今後の風向き(南風)の影響によって、多少なりとも上がる恐れが有る以上、解除できないのは仕方ないところです。

上記理由により、一時的に自分の仕事、子供の就学の為に南相馬市から出る事も視野に入れてます。

自分としては一人でもここに居るつもりで居る事に変わりは無いですが...

正直、かなり悩んでおります。。

話し変わりまして、昨日の報道であった、計画的避難区域ですが国も上手い言い方するもんだなと感心したり、今までなに考えてたん?と思ってみたり

実際、飯館村の数値はずっと高い数字を示していたし、国としてどうするのかなど思っていました。事態の収拾のめどがまったくつかないと判断するのが遅すぎる気がします。

実際に飯館村で検出されている数字は、まだ問題が出る被爆量にはなっていないし今後、半年位、今の数字で行っても大きな危険を伴う事は無いと思いますが国として半年じゃ収拾できないと判断したか、わけもわからず自己保身の為に取巻きの専門家の意見に流されただけのように思います。(たぶん後者)

飯館村は畜産家が多い地域ですので、人は避難できても残される家畜はどうなるのか

国は安易に避難命令出すのではなく、その辺りの実情を踏まえた上で判断指示して欲しいです。

飯館村にしても、村全体が放射能濃度が高いわけではなく、場所によりかなり違いがあります。

同じ村内でエリア分けをするのは難しいかもしれませんが、どこが危険でどこが安全かを明確に示す必要性はあるように感じます。

今のやり方では、無駄に国民の不安を煽り、その地域に住む人々を混乱させるだけです。避難した人には国が補償すると言っていますが、具体的な内容は一切出てきてないし、そんな状況じゃ、安心して避難なんて出来るわけ無いですよ

せっかく、飯館村も南相馬市も人が戻って来てたのに、国の無策のせいで再び人が居なくなるのかと思うと切なくなります。

ほんと、国はもっとしっかりせいや!と言ってやりたいです。

なんか愚痴っぽい記事になってしまい申し訳ありません。。

最後に、ちょっとえびの話でも・・・

JES さんに頂いたえび達は元気になっています^^

JES さんの御好意で抱卵してる個体も頂いたのですが、卵に黒い点が見られるようになって来ました。

これって、もうすぐ孵化するって事ですよ？稚えびは見た事ないんで、すごい楽しみです^^

今のこんな時だからこそ癒して必要ですね^^

ほんと、今、えびが居て良かったと思うえび父でした。

#####

鳥・兎問題のこと

東北の関西人 被災者と被災地で働く全ての人々がまた普通の生活に戻れますように。2011-04-11

<http://ameblo.jp/morimarion/entry-10858455224.html#main>

しんどくて寝ようと思ったけど

やっぱり書いておかななくてはいけないので少し

このダチョウをはじめ、鶏、七面鳥、鶏、アヒル、ガチョウ、兎たちは

「計画避難区域内」の動物たちです

彼らは外で飼われています

つまりこれは少くない量の「被曝をしている」ということです

動物園やたくさんの動物のいるところに対応してもらっても放射線を浴びた動物たちから産まれた子どものことを考えると簡単に貰ってもらえないのです
それ相応の覚悟をしなければいけないのです

ダンナに頼んで電話で飼い主に話してもらい
彼らに地域外に住んで通いで生かしてもらおう
という道を見いだしてもらいました

それも確定ではありません

あとは飼い主の方が決めることなので

わたしには何も言えません

避難している彼らが帰ってくるまでは
わたしとダンナが餌をやりに行くつもりでいます
でも帰ってくるかどうかは確定ではありません

そしていつ帰ってくるかわからない彼らを待つことも
できるかどうかはわかりません

私たちもここでは仕事がないのです

たくさんの人に見ていただき

いろいろな意見を出してもらいありがとうございます

一応は明日、皆さんに聞いた施設に聞いてみます

でも被曝した動物を引き取ってもらえるか

確約できないのは事実です

こんな結果しか書けないことをお許し下さい

鳥、ウサギ まとめ(改正)

2011-04-12

<http://ameblo.jp/morimarion/entry-10859471357.html#main>

福島県南相馬市にいる

動物たちの引取先をさがしています！

◎飼い主の了承あり

旅館(飼い主は旅館主です)としての再開見込みは
もし計画避難区域内になればありません。

従って、動物を手放すことはご主人に了承を得ています。

◎4月12日現在の状況

福島県南相馬市内馬場地区で、多種多頭飼育されています。

1ヶ月後に飼い主は家の様子を見に帰りたいと考え中
(予定不明)。

それまで、私たちは生き残っていた動物のえさやりを
続けたい(予定不明)。

しかし、状況によっては、動物たちは放置され飢死します。

ただどうにかして生きのびてほしいのです。

◎放射線を浴びています。

飼うことには危険はありませんが、

汚染水からの体内被曝が考えられます。

卵はもちろん鳥を食べることも出来ません。

奇形等が産まれる可能性があります。

多くの鳥たちと一緒に飼う…例えば、公共施設などで
他の鳥とまとめて飼うこともオススメできません。

◎慣れていません。

ウサギなど、屋外のオリで集団生活していたため、

愛玩用として向いているかどうかは疑問です。
以上をふまえ、それでも、飼っても良いと
思ってくださいの方を探しています。

◎動物の種類

- ダチョウ(2羽、成鳥)
- ミニうさぎ(およそ5、6羽)
- にわとり(雄鶏 1 羽、雌鳥およそ7羽)
- アヒル(5羽)
- ガチョウ(1羽)
- クジャク(1羽)
- 七面鳥(雄 1 羽、雌 3 羽)

※野犬やいたちに襲われ、アヒルは徐々に数が減っています。

また、ウサギも今日 1 羽なくなっていました。死因はわかりません。

◎引き取り方について

何羽でも引き取っていただければ嬉しいです。

南相馬市には、輸送手段がありません。

車で引き取りにきて頂ける方お願いいたします。

◎連絡先は

morimarion@hotmail.com まで

どうか、直接飼ってくださる「ご本人」がメールください。
愛護団体などの一時預かりは責任の所在が曖昧になるので今回は辞退させていただきます。
よろしく願い致します。

#####

柗斗(生後3カ月)と 瑛翔(生後1カ月)……やっぱ大きい??

第一子と猫、時々 結婚&コラム

大地震に臆する事無く、3 月 17 日無事に第二子が産まれました
($\geq \varepsilon \leq$)

http://blogs.yahoo.co.jp/pure_mamotec/37319643.html

2011/4/12(火) 午後 8:59

たまにわ“明るい話題”をひとつ(*▽*)エへ
どこのご家庭でもそうだと思いますが、大体次男坊は長男坊のお下がりを受け取りますよね??

かくいう我が家もあたり前の様に柗斗が使用したものをふんだんに使っております。

(女の子じゃないし、まあたとえ女の子でも使う(着せ

る)けどね)

相方から瑛翔の1枚の写真が送られてきました～



う～ん、やっぱり貫禄っていうの?

デカイっすね～(* $\geq m \leq$ *)プッ

さすが“4000グラム超え!”ってだけありますね(笑)



こちらは柗斗♪ 生後58日目の写真です(^^ゞ

さすがに顔はスッキリしていますね～

全体バランスで言ったら柗斗かな?

瑛翔の場合は“どしっ”って聞こえてきそう(* $\geq m \leq$ *)プッ

柗斗を抱っこした後に瑛翔を抱っこしたら軽いこと

(そりゃそーだ、4^キと12^キの差はデカイ!)

前回(柗斗の時)同様に、産後約2か月は一緒に住む事はありませんが、逐一相方から情報やメールが来るので、特に問題はありませ～ん

このかけがえの無い子供たちの為にもしっかりととおちゃんには稼がなくては!!!

#####

南相馬市から4月12日

サイヤ社長のブログ

福島県南相馬市で青果食品惣菜スーパー「Saiya」を営んでいます。新鮮な話題をお届け! 2011-04-12 17:53:24

<http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/19c2436bb0f80b25bcde46bd7a60f110>

今、日本国首相が TV で演説しています。『総理記者会見』何を話しているのか、心に響いてきません。何かを説明しているようですが、何か人任せのように聞こえているのは、私だけでしょうか。前に紹介した自宅に留まっていたおばあさんの話で、自衛隊員が何かあつ

たら必ず助けにきますから、安心して家にいてください。と言ってくれたので、心配しないで家にいられた。と話していましたが、まさに今、総理には国民に向けてそういった国民を安心させる力強い話なりメッセージなり説明が欲しかったです。あれでは、お役人がするお話のようで、トップリーダーがわざわざ記者会見してまでするような会見ではないと思いました。残念！

放射線の値、屋内退避、改め、緊急時避難準備区域になったわが町、南相馬市原町区は4月12日現在0,64です。

何の規制も無い、福島市1,98、郡山市1,89は2倍3倍以上もわが町より高い値です。どう思いますか、政府が言う安全とは、どちらが安全な地域でしょうか。

わが町から子供、妊婦、重病人は避難しなさいと言っていますが、避難先が福島市、郡山市ではどうなんでしょう、訳が分からない話でこんなんだから、信用できないと思ってしまい、結局自分自身で一番いい方法を考えるしかないわけで、だから多くの人が今、自宅に帰って来ている状態です。

(がんばろう 福島) の旗が届きました。新潟の新発田市？に避難している従業員から電話がありました。彼女の家は避難地域内(南相馬市小高区)なので、まだ、戻ることも、入ることもできません。家族でいるそうですが、元気そうでよかったです。でも、また移転するそうです。今度は、旅館のようで、3食無料のようです、ただ、7月までの限定とのこと。新潟の皆さんお世話になります、よろしく願います。



#####

【南相馬市役所情報】(掲載許可済)

最終更新日:平成 23 年 4 月 12 日

計画的避難区域・緊急時避難準備区域

4月11日に官房長官が発表した「計画的避難区域」と「緊急時避難準備区域」の設定に関して、南相馬市における「計画的避難区域」と「緊急時避難準備区域」の線引きは、政府と地元自治体で調整し、数日のうちに決定される見込みです。

なお、新聞、テレビの報道では、南相馬市域のうち、飯舘村に隣接する区域が「計画的避難区域」と表示されていますが、市として、はっきり申し上げることが出来る段階にはありません。

「計画的避難区域」と「緊急時避難準備区域」の設定について(首相官邸ホームページへリンク)

編集者抜粋 ・「緊急時避難準備区域」は、広野町、楡葉町、川内村、田村市の一部、南相馬市の一部が含まれます。※緊急時避難準備区域のうち、田村市と南相馬市については、「一部」と記載していますが、具体的には、今後、政府と地元自治体で調整し、数日のうちに決定される見込みです。

・「計画的避難区域」は、葛尾村、浪江町、飯舘村、川俣町の一部、南相馬市の一部が含まれます。※ 計画的避難区域のうち、川俣町と南相馬市については、「一部」と記載していますが、具体的には、今後、政府と地元自治体で調整し、数日のうちに決定される見込みです。

避難指示区域・屋内退避区域

現在、福島第一原子力発電所の半径 20km 圏内である南相馬市の一部(小高区、原町区の一部)に避難指示、半径 20km～30km 圏内である南相馬市の一部(原町区(避難指示区域を除く、鹿島区の一部)に屋内退避が発令中です。

#####

■ 編集より 南相馬市や他の自治体の訴えが通じたのか「計画的避難区域」と「緊急時避難準備区域」の設定に関して政府は地元自治体と調整するようですね。我慢強い北国の人々ですが言うべきことはきちんと訴えた方が良いのかもしれない。編集はこの新聞やインターネット等でお手伝いいたします。お気軽に連絡ください。担当・桑原携帯 09 0-4121-0010 メール soiga01@gmail.com